

2024年10月27日 主日礼拝

司会 ①大枝兄 ②蔵本兄 ③水谷兄(佐々木姉)
祈禱 奏楽

賛美 聖歌403番「さかえのかむりを」
(イエスあなたの名は)(主の栄光宮に)

十戒 (出エジプト記20章)

聖書 ヨハネによる福音書3章16節、6章28～29節(P139、146)

音楽 サインダンス(①V)

メッセージ 「ただこれだけです」 村上宣道先生(V)

賛美 「それ神はそのひとり子を」(聖歌700番) 献金
頌栄 「イエスは主」「主はいま生きておられる」 アーメン
祝禱

「イエスは彼りに答えて言われた、
『神がつかわされた者を信じる』ことが、
神のわざである。』」(ヨハネ六の二十九)

【大和ニュース】

☆那須白河での奉仕は祝されました。なんと奥山先生92才、奥様共にお元気な様子でした!!

☆本日、大川先生は木場深川教会で説教のご奉仕。10時半から。お祈り下さい!

・ 本日、アブラハム会(12:30 3階コビー)、責任役員会(12:30 3階フェローシップ)、プレミアムクワイア(12:45 泉会堂)、青・学・中高集合! 第4は森屋師「語っておられる神」。

・ 今週も祈禱会を大切に! 水夜と木朝。説教は小山先生、聖霊大学。木曜ヌイヌイ。

* 月1回の「断食祈禱会」。金曜9～15時(主の十字架の時間帯)。部分参加可。

・ 土曜日は花盛り! 会堂掃除(12時)、聖歌隊練習(13時半、泉チャペル)。

* 主日礼拝人数 ①77人(183) ②217人(148) ③219人(175) ④24人=1043人

定例祈禱会 水曜64人(148) 木曜131人(75)=418人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

メジャーリーグの大谷翔平選手が所属するロサンゼルス・ドジャースはワールドシリーズ進出が決まりました。移籍1年目で打者として大活躍し、世界一を目指すこととなります。本当にすごいですね！

レギュラーシーズンを終えた後の MLB 公式サイトでは「お忘れの人がいるかもしれないので念のため伝えるが、オオタニは肘の手術から復帰を目指してリハビリ中の投手である…」と驚きが記されていました。投手であることを忘れてしまうほどに打者として活躍がすごかったシーズンですね。

大谷選手が投手であることも忘れてはならないことですが、ロサンゼルスがリバイバルの地であったことも忘れてはなりません。1906年にロサンゼルスのアズサ・ストリートにおいて聖霊のリバイバルが起こり、その影響が世界各地に及びました。その場所は「リトル・トーキョー」と呼ばれ、当時3万人を超える日本人がいたそうです。間違いなくそこにいた日本人がその影響を受けていたであろう、といわれています。大谷選手がイエス様に出会うことをお祈りします！

もう一つ忘れてはいけないこと、10月31日は宗教改革記念日です。ルターの「聖書のみ」(聖書のみにも忠実な教会)、「信仰のみ」(純粋な信仰のみによる救い)、「万人祭司」(神の前での平等)は、プロテスタント教会の共有財産となっています。またルターの大きな働きの一つは聖書翻訳でした。当時の聖書はすべてラテン語で、一般の人は読むことができなかつたため、聖書をドイツ語に翻訳しました。初版の部数は2000部とも3000部とも言われています。値段は、当時の相場で「牛一頭分」とかなり高額。それでもたちまち売り切れとなり、3か月後には早くも再販。当時の民衆の識字率は低く、ドイツ語で書かれた聖書といえども、それを直接読める人は少なかつたそうです。そこで大多数の人々は、文字が読める人に朗読してもらうことで、ルターの翻訳した聖書の言葉に触れました。それまで教会で聴かされてきた呪文のような言葉ではなく、イエスキリストの語った言葉が、自分たちに分かる言葉で耳に聞こえるようになったのです。それは人々の心に深い感動を呼び起こしました。

私たちも日々聖書の言葉に触れ、その感動の中を過ごしていきましょう！

文責：佐々木智行副牧師

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:Ⅱテモテ1章～テトス3章 Bコース:Ⅰエレミヤ20章～35章